

別府市長 長野 恭紘 様

別府市協働のまちづくり推進委員会
委員長 福谷 正信



令和2年度協働のまちづくりの推進に関する
施策の実施状況評価結果について

別府市協働のまちづくり推進条例第10条第1項の規定に基づく施策の実施状況について、同条第2項の規定により、当委員会の評価をまとめましたので、下記のとおり報告します。

なお、今後の協働のまちづくりの推進に関する施策の執行にあたっては、下記の評価結果に配慮され、引き続き目的の実現に向け取り組まれるよう要望します。

記

1. 人材育成及び市民と市の相互理解の推進について

コロナ禍における協働の推進において、「できること」を進めていくことが重要であり、デジタルの活用などの形態や手法を取り入れながら、人材育成や多世代との交流を継続していただきたい。

2. 体制づくりと支援策の推進について

協働のまちづくりを推進するため、中規模多機能自治に向けて市内7つ全ての地域に設立された「ひとまもり・まちまもり協議会」の取組を支援することにより、「地域のことは地域で考える」一層の体制づくり推進を要望する。

3. 取組の見直しの推進について

市がさまざまな団体と取り組む協働事業においては、しっかりとした課題意識を持ち、常に公的支援のあり方や事業内容を精査することにより、住み心地のよい持続可能な地域づくりにつなげていただきたい。